

2026 年 7 月 30 日

第 42 回企業広報賞「企業広報経営者賞」を受賞

東京ガス株式会社

東京ガス株式会社 取締役 代表執行役社長 CEO の笹山 晋一は、このたび、一般財団法人経済広報センター（会長：筒井 義信）が主催する第 42 回企業広報賞において「企業広報経営者賞」を受賞しました。

企業広報賞は 1984 年に創設されたもので、「企業広報大賞」、「企業広報経営者賞」、「企業広報功労・奨励賞」の 3 部門があります。今回受賞した「企業広報経営者賞」は、広報の重要性を深く認識し、社内外の情報に常に耳を傾け、社業の発展のみならず社会課題の解決に向け、経営理念や経営ビジョンなどをステークホルダーに積極的に伝達するとともに、社会との対話を精力的に推進している経営者に贈られるものです。

■受賞理由（経済広報センター発表内容）

トップ自らが先頭に立ってメッセージを発信する基本姿勢を堅持し、社内外のステークホルダーとの対話、連携を進めた。テレビ番組出演は、社会的役割や事業変革を広く社会に発信する機会となり、企業イメージと業界の認知度の向上に大きく寄与。また、グループ報や対話企画を通じて、社長と従業員との相互理解の促進を図るとともに、中期経営計画の浸透やグループ全体の一体感の醸成に力を尽くした。

東京ガスグループは、経営理念「人によりそい、社会をささえ、未来をつむぐエネルギーになる。」のもと、エネルギーの安定供給とカーボンニュートラル化の両立という使命を担っています。今回の受賞を励みに、ステークホルダーの皆さまとの対話を一層深め、社会価値と経済価値を両立させながら持続可能な未来を共に創り出す歩みを、正確かつ誠実に発信していきます。東京ガスグループは昨年、創立 140 周年を迎えました。東京を越え、ガスを越え、未来を先取りする企業として挑戦を進めていきます。

以上